

実践！ 元気商店街手引書 千葉市版

～地域に愛される商店街づくりに向けて～



平成26年2月

千葉市

目 次

○中央区

- 1 千葉銀座図書館【千葉銀座商店街振興組合】（地域課題解決型）
- 2 お年玉福引セール【千葉寺商店会】（販売促進型）
- 3 白旗絆カフェ【白旗商店会】（地域課題解決型）
- 4 西千葉バル【西千葉マロニエ商店会】（販売促進型）
- 5 松ヶ丘地区ふるさとまつり【松ヶ丘商栄会】（地域連携型）
- 6 千葉公園通りサービスパスポート【千葉公園通り商店会】（販売促進型）

○花見川区

- 7 商店街への無料送迎自転車【花見川団地商店街振興組合】（地域課題解決型）
- 8 検見川フェスタ「やあびな」【検見川商工振興会】（地域連携型）

○稲毛区

- 9 いなげ逸品フェア【稲毛商店街振興組合】（販売促進型）
- 10 お楽しみ三角くじ【穴川商栄会】（販売促進型）

○若葉区

- 11 納涼祭【小倉台商店会】（地域連携型）
- 12 朝市【桜木加曽利地区商工振興会】（地域連携型）

○緑区

- 13 大抽選会【誉田商店会】（地域連携型）

○美浜区

- 14 空き店舗活用【高洲第一ショッピングセンター商店会】（地域課題解決型）
- 15 幕張スポーツフェスタ【幕張ベイタウン商店街振興組合】（地域連携型）

千葉市の商店街支援制度

窓口	メニュー	支援内容
各区役所 地域振興課	地域づくり活動支援	地域課題解決や地域活性化に資する地域づくり活動全般を支援する
	区テーマ解決支援	各区の政策目標や地域課題等に応じて各区が設定するテーマに基づく地域づくり活動を支援する
	地域拠点支援	地域課題解決や地域活性化に資する地域づくり活動を行うための拠点整備・確保に必要な費用を支援する
	商店街路灯の管理	夜間の防犯及び商店街歩行者の安全な通行を図るために設置された商店街路灯の設置・修繕・電気料を支援する
産業支援課	商店街高度化事業	魅力ある商店街形成を目的とすることにより来街者の増加を目指す大型環境整備事業を支援する
	商店街共同施設整備事業	防犯カメラ、アーチなど商店街の共同施設を整備する事業を支援する
産業振興財団	商業アドバイザー派遣	商店街活動について専門知識を有するアドバイザーを派遣し、商店街の課題解決、活性化のためのアドバイスを実施する

※地域づくり活動支援・区テーマ解決支援・地域拠点支援は、商店街単独のメニューではなく、商店街をはじめとした地域団体が対象となります。

1 作成にあたり

本市では、平成20年に地域商店街が具体的・実践的に活性化策に取り組める“きっかけ”づくりとして、全国の商店街活性化の取組事例を収集した「実践！元気商店街手引書」を作成いたしました。

しかしながら、商店街における活性化の取組は、地域の実状にあったものでなくては成果が期待できず、消費者ニーズの多様化にも対応が難しくなっています。

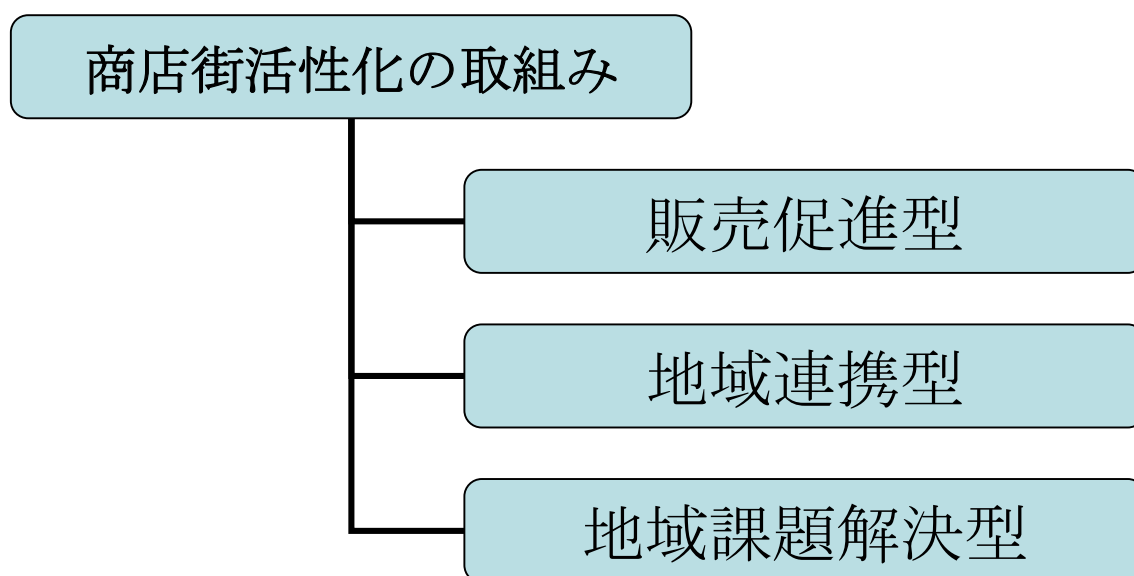
そこで、近年本市の商店街で実施されています事例だけを集めた「実践！元気商店街手引書」の「千葉市版」を作成いたしました。

近隣商店街の取組みをご覧くださいことで、商店街の活性化事例をより身近に感じていただき、「自分たちにもこのような取組みならばできるのではないか」と発起していただきますとうれしく感じます。

最後に、この手引書が参考となり、近隣商店街と連携した取組みが増えるなど、市内商店街の活性化が図られることを期待しています。

2 取組みの種類について

商店街活性化の取組事例は多岐にわたるため、便宜上3つのカテゴリーに分類いたしました。



1 千葉銀座図書館

～地域の子育て交流スペース～

◆取り組みの目的（背景）

・商店街内にコミュニティスペースがなかったため、地域の人々が誰でも利用できる交流スペースを併設した図書館をNPO法人情報ステーションと共同で運営。

◆取組内容

- ・NPO法人のボランティアによる運営
- ・誰でも借りられる本の貸し出し（定休日：第一金曜日）
- ・ボランティア職員による文化教室の開催（囲碁教室、中国語教室等）
- ・親子で集えるコミュニティスペース活用（紙芝居、本の読み聞かせ）
- ・「千葉市赤ちゃんの駅」登録における授乳やおむつ交換スペースの併設

注）「千葉市赤ちゃんの駅」は、乳幼児を連れた方が、外出先で、授乳やおむつ替えができる市内登録施設

◆効果

- ・商店街の来街者に子育て世代の親子連れが増加した。

◆成功のポイント

- ・NPO法人のボランティアスタッフが無償で運営しており、家賃のみの負担となっている。
- ・商店街の近隣に図書館がなかったため、利用者数は増加傾向である。

◆課題等（今後の取組）

- ・貸出時間が短い（11時～17時）ため、他の民間図書館でも本を返却できるように検討している。

◆協力団体

- ・NPO法人情報ステーション

◆その他の活動

- ・フリーマーケット
- ・ちば和太鼓フェスタ



【実施主体】

団体名 千葉銀座商店街振興組合

会員数 83

住所 中央区中央2-5-1 ツインビル2号館

連絡先 222-9736（事務局）

2 お年玉福引セール

～元旦の大抽選会～

◆取り組みの目的（背景）

- ・正月の元旦に千葉寺の境内で実施することにより、帰省している地域の人が家族で来場してもらえるように配慮。

◆取組内容

- ・歳末時期に売り出し商店会員店舗にて抽選券を配布し、元旦に抽選会を実施。
- ・抽選券を持たない人でも、当日来場者用の抽選会に参加でき、商店会の賞品が当たる。
- ・はずれ券3枚で売り出し商店会員店舗にて粗品と交換。

◆効果

- ・例年地域の方が楽しみにしているので、商店会を身近に感じてもらえる機会となっている。
- ・抽選券目当てでお店に買い物に来る方もいる。

◆成功のポイント

- ・正月の寺参拝と連携することにより、より多くの人に参加してもらえている。
- ・セールのちらし作成における広告料を安定的に確保できている。

◆課題等（今後の取組）

- ・抽選券を配布する売り出し参加店が少ないので、今後会員への参加依頼を強化していく必要がある。



【実施主体】

団体名 千葉寺商店会
 会員数 50
 住所 中央区千葉寺町142
 連絡先 265-5011（会長自宅）

3 白旗絆カフェ

～大学との連携によるコミュニティ施設の運営～

◆取り組みの目的（背景）

- ・商店街から淑徳大学への通りに面する空き店舗を活用し、地域の活性化を図る
- ・学生のような地域活動における拠点
- ・実施体制：毎週月・水・金の午後1～5時に淑徳大学の学生ボランティアスタッフが従事

◆取組内容

- ・地域の誰でも利用できるコミュニティスペース
- ・子どもカフェ（月・水）：地域の小学生の憩いの場として活用。大学生が運営。
- ・防犯パトロール（金）：大学の防犯ボランティアサークルによる地域防犯パトロールの拠点として活用
- ・商店会の会議やイベント実施の準備スペースとして活用

◆効果

- ・地域の子どもが多く来ることにより、親の世代を含めた地域住民と大学・商店会とのコミュニケーションの機会が増えた。
- ・空き店舗の多い通りに設置されたことにより、来街者数が増えて商店街が元気になった。

◆成功のポイント

- ・高齢化が進んでいる商店街に若い学生が積極的に入り込むことにより、地域全体の活性化が図られた。

◆課題等（今後の取組）

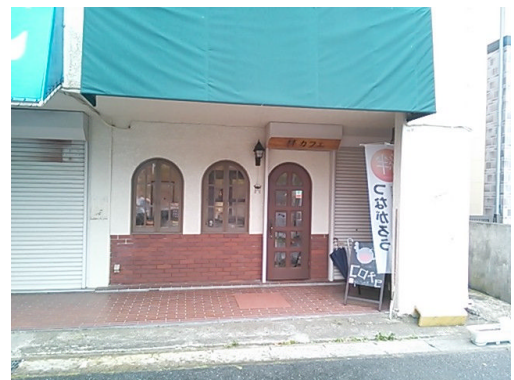
- ・商店会員と学生とのより一層の連携が必要であり、学生と連携した「白旗お買い物マップ」の作成を検討している。

◆協力団体

- ・淑徳大学、自治会、PTA、千葉県警

◆その他の活動

- ・白旗七夕祭り



【実施主体】

団体名	白旗商店会
会員数	17
住所	中央区白旗2-12-3
連絡先	261-2951（会長自宅）

4 西千葉バル

～飲み食べ歩きイベント～

◆取り組みの目的（背景）

- ・衰退する商店街を飲食店が多い立地を生かして飲み食べ歩きイベントにより活性化を図る。
- ・第2回目は、飲食店だけでなく多業種が参加することにより賑わい増加を狙った。

◆取組内容

- ・チケット（4枚綴り）を1シートとして、各店舗にて販売し、そのチケットを使い飲食店等をはしごするイベント。
- ・各店舗は今後の集客に結びつくサービスの提供を1割～2割お得な内容にして来店を促した。

◆効果

- ・新規顧客やリピーターの増加につながった。
- ・バルのイベントに参加を希望する店舗が商店会員となってくれた。
- ・飲食店同士、商店会、地域とのコミュニティの連携を強化することができ、商店会に新たな雰囲気を作られた。

◆成功のポイント

- ・チケットを使用することにより、顧客の来店ハードルを下げる事ができた。
- ・若い世代の商店主が興味を持ってくれたことにより商店会の活性化に繋がった。

◆課題等（今後の取組）

- ・行政からの支援に頼らず自立して継続していく仕組みづくりを検討している。

◆その他の活動

- ・西千葉マルシェ



【実施主体】

団体名 西千葉マロニエ商店会（西千葉バル実行委員会）

会員数 40

住所 中央区春日2-8-7

連絡先 241-1393（会長自宅）

5 松ヶ丘地区ふるさとまつり

～地域のコミュニティづくり～

◆取り組みの目的（背景）

- ・商店街をはじめとする30団体以上の連携により「地域の絆づくり」を目指して実施。

◆取組内容

- ・アトラクションやステージ企画
（小中学生のブラスバンド・児童よさこいソーラン・和太鼓・民謡・地域内バンド演奏）
- ・夜店の出店
- ・子供たちへのお菓子の配布
- ・三角くじ抽選の実施と景品の提供
- ・ペットボトルキャップ回収（約160Kg）

◆効果

- ・地域の30団体以上がイベントで連携することにより、災害時等の結束力の醸成が図れた。

◆成功のポイント

- ・松ヶ丘地区全世帯への呼びかけにより住民のお祭りとして定着している。

◆課題等（今後の取組）

- ・祭りの参加者や客を日常の商店へ呼び込む工夫が必要。

◆協力団体

- ・第16地区コミュニティづくり懇談会（松ヶ丘商栄会を含む38団体）

◆その他の活動

- ・エコ活動のPR



【実施主体】

団体名	松ヶ丘商栄会
会員数	47
住所	中央区仁戸名町534-2
連絡先	266-5181（会長自宅）

6 千葉公園通りサービスパスポート

～地域資源を生かしたまちづくり～

◆取り組みの目的（背景）

- ・千葉公園を「地域資源」とした商店会を目指して平成22年に商店会が発足。
- ・千葉駅から千葉公園までの通りの活性化を目的として作成。

◆取組内容

- ・商店会の各店舗の特典を掲載した商店の地図付きサービスパスポート（チラシ）を作成。
- ・パスポートには千葉公園で見られる四季折々の花を紹介。
- ・店舗リストを「飲食業・サービス業・販売業」に色分けして掲載。

◆効果

- ・パスポートを利用して複数店舗を訪れる傾向が見られ、商店街内での回遊性が高まった。
- ・メディアでもパスポートが取り上げられ、商店街のお買い物散策ルートが紹介された。

◆成功のポイント

- ・参加店舗の協力体制があった事が成功につながった。

◆課題等（今後の取組）

- ・今後は、長期的に使用できる冊子やポケット版の商店街マップ及びスタンプラリーを検討している。



【実施主体】

団体名	千葉公園通り商店会
会員数	26
住所	中央区弁天2-3-15
連絡先	251-7739（会長自宅）

7 商店街への無料送迎自転車

～買い物弱者への支援～

◆取り組みの目的（背景）

・団地内において一人暮らしの高齢者などの「買い物弱者」が増加している中で、商店街まで来ることが困難な方々に、外出して買い物をしてもらうことが目的。

◆取組内容

- ・3人乗り（運転手＋お客様）の特殊自転車にて、団地内の高齢者や身体障害者を商店街へ送迎。
- ・運転手は、ボランティアの協力により週5日運行。ボランティアへの謝礼は商店街の商品券。
- ・利用者は電話での予約が基本であるが、送迎車が団地内を回りながら依頼することもある。

◆効果

- ・送迎車にて付き添うことにより自宅まで荷物も運ぶので、利用者の購買意欲が増加した結果、商店街での売上が増加している。
- ・独居の高齢利用者が多いため、地域の見守り等の機能を担っている。

◆成功のポイント

- ・市産業振興財団の商業アドバイザー派遣制度を活用することにより、効率的に準備ができた。

◆課題等（今後の取組）

- ・団地内の独り暮らしの方を把握し、見守りを強化していきたい。

◆その他の活動

- ・100円商店街の実施



【実施主体】

団体名 花見川団地商店街振興組合
会員数 31
住所 花見川区花見川3-26-104
連絡先 258-1194（事務局）

8 検見川フェスタ「やあびな」

～世代間の交流～

◆取り組みの目的（背景）

- ・商店街へ地域住民を取り込むことによる活性化を目的とする。
- ・地域の子供と高齢者をつなぐイベントを目指す（敬老会と同時開催）。

◆取組内容

- ・スタンプラリー：商工振興会加盟店のうち3店舗のスタンプを集めると当日会場で景品と交換。
- ・かにキャラデザインコンテスト：昔浜辺であった検見川のカニをモチーフに、近隣の小学生からかにのデザインを募集。当日会場で審査をし、翌月の町民運動会で表彰をする。
- ・人形劇：小学校の体育館で小学生を対象とした人形劇を実施。

◆効果

- ・継続して毎年開催することにより、商工振興会加盟店のPR効果がある。

◆成功のポイント

- ・開催にあたり協力団体（自治会、社会福祉協議会、社会体育振興会、交通安全協会）との横のつながりが強化された。

◆課題等（今後の取組）

- ・大型店が躍進する中で、イベントを通じて地域消費者の一層の取り込みが必要である。
- ・商店街の既存のポイントカードサービスの普及。

◆協力団体

- ・自治会、社会福祉協議会、千葉市産業振興財団、交通安全協会、千葉大学Drops、社会体育振興会



【実施主体】

団体名 検見川商工振興会
会員数 54
住所 花見川区検見川町2-57
連絡先 273-8083（会長自宅）

9 いなげ逸品フェア

～個店の魅力発見～

◆取り組みの目的（背景）

- ・平成16年度に、千葉市産業振興財団の商業アドバイザー派遣制度を活用して開始。
- ・商店街内の「個店の魅力向上」を目的に取組を続け、平成25年度で8回目の開催となった。

◆取組内容

- ・通年で研究会を実施し、その年における各個店のおすすめの「逸品」を選定する。
- ・研究会には、講師を招き参加者全員で各個店の「逸品」選出の議論を行う。
- ・完成時には、地域の顧客を招いての「稲毛街めぐりツアー」や「いなげ逸品セレクション」を実施。

◆効果

- ・各個店の逸品が年々増加することにより、新規顧客の開拓や常連客の定着につながっている。

◆成功のポイント

- ・全国の一店逸品実施商店会との交流により事業の精度が高まっている。
- ・被災地の商店街などと連携することにより、被災地支援にもつながっている。

◆課題等（今後の取組）

- ・マンネリ脱却のための新しい企画作成や参加店舗の増加を目標としたい。
- ・特に飲食店の参加数を増やす事が肝要である。

◆その他の活動

- ・ファミリースタンプ事業
- ・稲毛灯り祭（夜灯（よとぼし））



【実施主体】

団体名	稲毛商店街振興組合
会員数	34
住所	稲毛区稲毛3-6-2
連絡先	243-9881（会長事業所）

10 お楽しみ三角くじ

～各参加店舗平等のPR事業～

◆取り組みの目的（背景）

・従来の商店会による抽選会では、店舗によって効果に差があり不公平感があったため、参加全店舗に平等に客が訪れるしくみを検討した。

◆取組内容

- ・500円の買い物で1回の抽選ができ、参加他店舗の景品があたる三角くじ。
- ・景品は、当選品の取扱店舗にて交換。
- ・景品の内容は、各参加店舗にて考案（500円程度で店頭商品以外でも可）

◆効果

- ・新規顧客の開拓がなされ、景品交換時のついで買い等にもつながった。
- ・各参加店舗の景品を平等に用意したことにより、商店会全体の回遊性が高まった。

◆成功のポイント

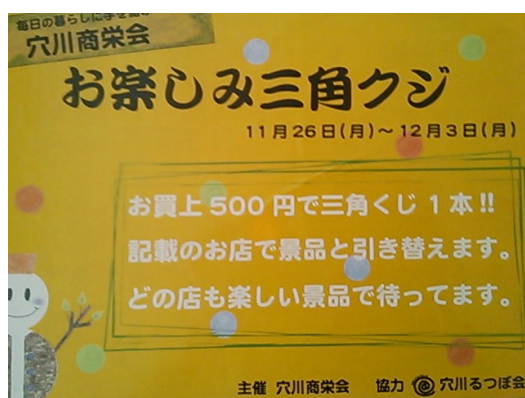
- ・各参加店舗の平等感があったため、会員の結束が強化された。

◆課題等（今後の取組）

- ・今後は、会員の増加や会員以外の参加店舗を加えることにより拡大して実施を検討したい。

◆協力団体

- ・千葉大学 るつぽ会（ボランティアサークル）



【実施主体】

団体名	穴川商栄会
会員数	17
住所	稲毛区穴川2-13-18
連絡先	252-2844（会長自宅）

1 1 納涼祭

～地域諸団体との夏祭り～

◆取り組みの目的（背景）

・自治会が実施していた従来の夏祭りに来る子供が少なくなってきたことにより、賑わい創出事業を自治会から依頼を受けて開催。

◆取組内容

- ・花火3000発（商店会長が花火師の免許有）
- ・売店7品目（やきそば、かき氷、金魚すくい等）。東京情報大学の学生が販売に協力。
- ・盆踊り、和太鼓、子供神輿

◆効果

- ・近隣団体との連携が強まり商店の売上増につながっている。
- ・夏休みに祭りの時期にあわせ地元に戻ってきてくれる方も多数いる。

◆成功のポイント

- ・東京情報大学との協力体制：納涼祭と大学の学園祭においてお互いの協力体制が築かれている。

◆課題等（今後の取組）

- ・祭りに来てくれた人が商店街で多くの買い物をしてもらおうしくみ作り。

◆協力団体

- ・自治会、子供会、東京情報大学、植草学園大学
こどもみこし会、太鼓連

◆その他の活動

- ・さくら祭り



【実施主体】

団体名 小倉台商店会

会員数 40

住所 若葉区小倉町1807-6

連絡先 233-0878（会長事業所）

1 2 朝市

～地域の多様な連携～

◆取り組みの目的（背景）

- ・かつて街区内道路での死亡事故が多かったために商店会を結成し街路灯を設置。
- ・商店会を結成するにあたり、地域の顧客に日頃の感謝の意を込めて朝市を実施してきた。

◆取組内容

- ・会員が販売の中心となり、農産物や格安の卵・ギョーザなどを販売。年2回実施（春・秋）。
- ・警察署や消防署と連携し、出張交番や白バイ、消防車の展示等を行う。
- ・地元の中学生による体験学習の一環として、朝市での販売補助を行ってもらう。
- ・高校生による和太鼓や商品券が当たるスピードくじなどで誘客も狙う。

◆効果

- ・回数を重ねるごとに地元に着定しており、楽しみにしている方も多い。

◆成功のポイント

- ・地元の子供が実習やイベントに来ると親世代も買いに来てくれる。

◆課題等（今後の取組）

- ・新規顧客を集客する新しい取組が必要。

◆協力団体

- ・中学校、高校、警察署、消防署



【実施主体】

団体名 桜木加曽利地区商工振興会
会員数 48
住所 若葉区桜木2-6-3
連絡先 232-3655（会長自宅）

1 3 大抽選会

～自治会との連携～

◆取り組みの目的（背景）

- ・商店会長の「何かやろうよ」の一言により地域への商店街のPRと会員への利益還元が目的。

◆取組内容

- ・自治会との夏祭りでの連携：夏祭り期間前に商店会にて配布された三角くじの抽選を夏祭りの会場で実施。カタヌキなどの子供向けゲームも実施。
- ・年末年始抽選会：歳末大売出し期間に配布された抽選券について年始に抽選発表。

◆効果

- ・毎年継続して実施することにより地域に商店会のPRが出来てきている。

◆成功のポイント

- ・商店会の参加各店から、抽選告知の折込チラシにおける広告収入が得られることにより安定的に実施ができています。

◆課題等（今後の取組）

- ・事業実施における経費節減のための広告収入の増加
- ・会員間相互の協力体制の強化

◆協力団体

- ・町内自治会



【実施主体】

団体名 誉田商店会

会員数 62

住所 緑区誉田町2-24

連絡先 291-0478（会長自宅）

1 4 空き店舗活用

～地域の文化教室～

◆取り組みの目的（背景）

・空き店舗を1店舗でも減らしたいという商店会と、団地における地域再生を目指すNPO法人が連携して実施。

◆取組内容

- ・空き店舗を利用して、料理教室、工作教室、食事会、映画鑑賞会などを実施。
- ・企画は商店会にて行い、実施はNPOが委託を受けて行う。
- ・教室の講師は、近隣居住者の趣味を生かした子育て世代や地域活動を行いたいシニア層に依頼。
- ・実施は月2～3回。参加費は500円程度。

◆効果

- ・イベント実施時の参加者が各店の顧客となり商店会の売上増につながった。
- ・高齢化が進む団地の中において、教室を通じて地域の絆の醸成にもなった。

◆成功のポイント

- ・参加費が安いことが、参加者増につながった。

◆課題等（今後の取組）

- ・今後は、より商店会の利益増につながる企画を考えたい。
- ・各教室により、参加者数にばらつきがあった。

◆協力団体

- ・NPO法人ちば地域再生リサーチ

◆その他の活動

- ・夏及び歳末の抽選会



【実施主体】

団体名	高洲第一ショッピングセンター商店会
会員数	17
住所	美浜区高洲2-3-14
連絡先	247-3730（会長事業所）

15 幕張スポーツフェスタ

～地元のプロスポーツとの連携～

◆取り組みの目的（背景）

- ・東日本大震災の復興募金の取組の一つとして行ったのがきっかけ。
- ・参加料や売上の一部を被災地へ寄付。

◆取組内容

- ・市のスポーツ公園を使い、千葉市内または近隣のプロスポーツ選手によるスポーツ教室の実施。
- ・競技は、野球、バスケット、サッカー、アメフト体験教室。
- ・その他に商店街におけるB級グルメの模擬店や大道芸パフォーマンスやミニライブも実施。

◆効果

- ・トップスポーツの選手に身近に触れる機会がある事は貴重な体験となる。
- ・普段住民間の交流機会が少ないため、子供だけでなく親世代間の交流も盛んになった。

◆成功のポイント

- ・親世代にも参加してもらう事により商店街のPRにつながった。

◆課題等（今後の取組）

- ・QVC マリンフィールドや幕張メッセの来場客をいかに商店街に誘客できるかが課題である。

◆協力団体

- ・自治会連合会、社会体育振興会、社会福祉協議会

◆その他の活動

- ・ベイトウン朝市
- ・ベイトウン夏祭りなど



【実施主体】

団体名 幕張ベイトウン商店街振興組合
会員数 81
住所 美浜区打瀬2-16
連絡先 350-3838（会長自宅）